

中央清掃工場だより

第32号

平成31年3月29日発行

印刷物登録
平成30年度第147号

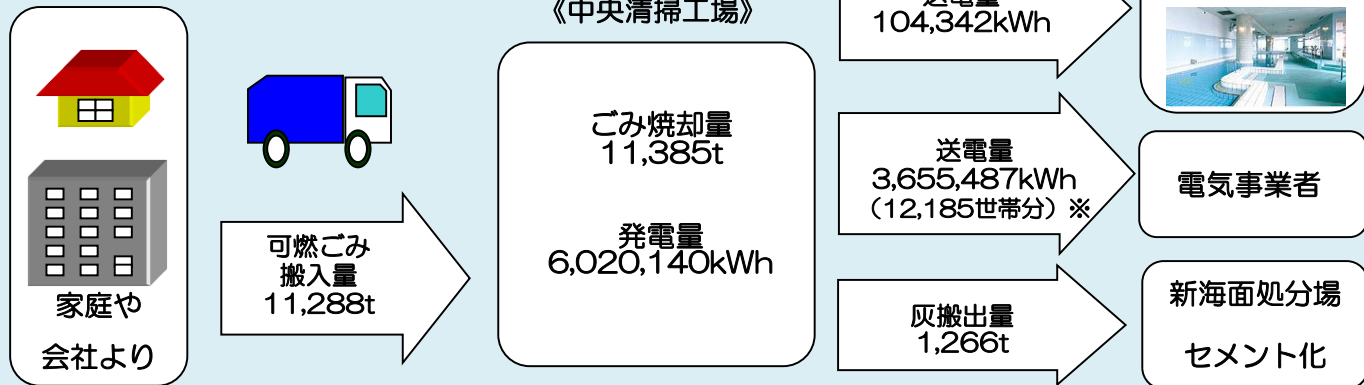


東京二十三区清掃一部事務組合 中央清掃工場
〒104-0053 中央区晴海5-2-1
TEL 03-3532-5341 FAX 03-5547-2263
<http://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp>



《中央清掃工場 操業状況》

平成30年度上半期における操業実績の概要は、以下のとおりです。
(操業実績のデータは月平均値)



※ 一般的な1世帯あたりの電気使用量を月間300kWhとして計算した場合

平成30年度に実施した周辺大気調査(ダイオキシン類)結果は、下表のとおりです。

調査機関：ユーロフィン日本環境(株)
調査年月日・調査結果

調査場所	単位	調査結果
中央清掃工場 (中央区晴海5-2-1)	pg-TEQ/m ³	0.019
中央区立京橋築地小学校 (中央区築地2-13-1)		0.020
中央区立豊海小学校 (中央区豊海町3-1)		0.019

(注) 国が定める環境基準は、0.6pg-TEQ/m³ (年平均値) です。

pg (ピコグラム) は、1兆分の1グラムの質量を表します。

TEQ (毒性等量) とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。

《東京オリンピック・パラリンピック競技大会 選手村建設工事の様子》

中央清掃工場の周辺では、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会で利用される選手村など関連施設の建設が進んでいます。※工場の屋上と煙突内から撮影しています。(3月1日撮影)

《工場正門前の様子》



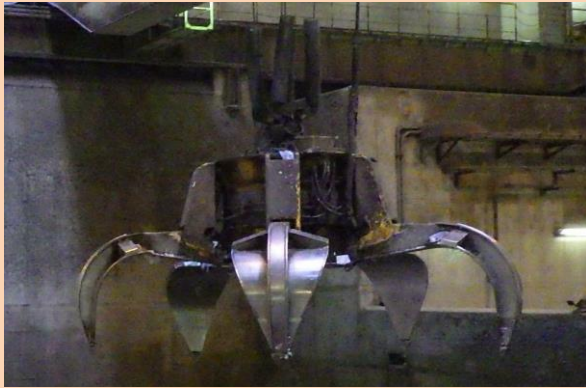
《煙突から見た様子》



《ごみクレーンバケットを12月に更新しました》

ごみクレーンバケットは定期的に補修、整備を行ってききましたが、約7年間の使用により経年劣化が進み、性能の維持が困難になったため本体を更新しました。新しいごみクレーンバケットは、油圧ポンプ用モータに高効率品を採用したことにより省エネになったほか、ごみをつかむ量が平均2.20tから2.63tに増えました。

ごみクレーンは工場の中でも重要な機器で、搬入されたごみの積替え、攪拌、ごみホップへの投入まで全自動で行っています。見学にお越しの際はぜひご覧になってください。



《旧ごみクレーンバケット》



《新ごみクレーンバケット》

《設備豆知識コーナー》 ごみ計量機のご紹介

ごみ計量機はごみの重量を測る機械です。ごみを載せた収集車は清掃工場に来ると、最初に計量機に載ります。

計量機は大きな体重計のようなもので、25トンまでの重量を計測できます。

ここで計測されたごみの重量は、ごみの発生量の把握や廃棄物処理手数料の計算に使用されます。



《計量中の収集車》

《中学生の職場体験を実施しました》

9月11日（火）から3日間、中央区立晴海中学校の生徒2名を受け入れ、職場体験を実施しました。中央制御室で燃焼管理システムの操作を紹介し、その後現場での点検作業を体験しました。



《点検作業の様子》

《環境報告書を発行》

平成29年度の中央清掃工場の環境管理活動の結果をまとめた「中央清掃工場環境報告書2018」を発行しました。環境報告書は、東京二十三区清掃一部事務組合のホームページからもご覧いただけます。

環境報告書 2018
[平成29年度実績]



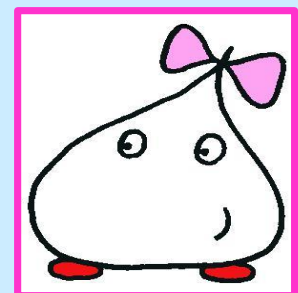
東京二十三区清掃一部事務組合
中央清掃工場

工場見学のご案内 ☆ ふるってご参加ください ☆

工場では、個人見学会（9名以下）を毎月第2土曜日に実施しています。10名以上の団体の見学は、毎週月～金曜日に開催しています。点検等で変更や中止もありますので、事前にご連絡ください。団体見学の申し込みは1週間以上前をお願いします。

申込先： 中央清掃工場技術係 電話 03-3533-5095

～中央清掃工場見学者実績～		
	平成30年4月～平成30年12月	
一般住民 (個人見学者含む)	3件	91名
小・中学生	49件	3554名
その他	9件	149名
合計	61件	3794名



中央清掃工場のマスコット「ちゅん」ちゃんです。